

愛川町教育委員会

平成29年10月23日

## 愛川町教育委員会10月定例会会議録

- 1 会議日程 平成29年10月23日(月)  
午後2時00分から午後2時51分
- 2 会議場所 愛川町役場2階201会議室
- 3 議事日程 日程第1 前回会議録の承認について  
日程第2 教育長報告事項について  
(1) 教育長報告  
日程第3 平成29年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価  
結果報告書(平成28年度事業対象)について  
日程第4 愛川町教育委員会表彰(随時)被表彰者の決定について  
日程第5 その他  
(1) 愛川町一周駅伝競走大会について
- 4 出席委員 教育長 佐藤 照 明  
教育長職務代理者 平 田 明 美  
教育委員 榮 利 隆 一  
教育委員 梅 澤 秋 久  
教育委員 大 貫 洋
- 5 出席職員 教育次長 伊 従 健 二  
教育総務課長 山 田 正 文  
指導室長兼教育開発センター所長 佐 野 昌 美  
生涯学習課長 折 田 功  
スポーツ・文化振興課長 松 川 清 一  
教育総務課主幹 馬 場 貴 宏

---

◎開会

○（佐藤教育長） 皆さん、こんにちは。

ただいまの出席委員は5人であります。定足数に達しておりますので、愛川町教育委員会10月定例会は成立いたしました。

よって、これより開会いたします。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりでありますので、ご承知願います。

これより日程に入ります。

---

#### ◎日程第1

○（佐藤教育長） 初めに、日程第1、前回会議録の承認についてを議題といたします。

9月定例会分でございますが、会議録につきましては既に配付のとおりであります。

これより質疑に入ります。

ご意見、ご質疑がありましたらお願いいたします。

（発言する者なし）

○（佐藤教育長） 特によろしいでしょうか。

（「はい」との声あり）

○（佐藤教育長） 質疑がありませんので、質疑を終結し、表決に入ります。

日程第1、前回会議録の承認についての採決をいたします。

本案を原案のとおり承認することにご異議ございませんか。

（「異議なし」との声あり）

○（佐藤教育長） ご異議ないものと認めます。

よって、日程第1、前回会議録の承認については原案のとおり承認されました。

なお、定例会終了後に会議録署名原本をお回しいたしますので、委員の方は署名をお願いいたします。

---

#### ◎日程第2

○（佐藤教育長） 次に、日程第2、教育長報告事項についてを議題といたします。

それでは、教育長報告について、資料1に基づき報告をいたします。

平成29年9月26日から10月22日までの間に出席いたしました主な会議等について、次のとおり報告させていただきます。

9月26日、9月の議会定例会最終日でございます。行政経営会議、夜は六倉区のファミ

リアミーティングがありました。

28日、小中校長会議、そして県町村教育長会議の秋の総会並びに秋の研究会がございました。

30日、中津第二小学校の運動会。秋の運動会は中津第二小のみということで、この日は天候に恵まれまして、子どもたちが一生懸命取り組んでおりました。

10月1日、町舞踊協会の発表会。これは町の文化会館で行われました。

手まり学園のパーティーということで、手まり学園に行つてまいりました。ホールで子どもたちが演奏しており、本当に生き生きと取り組んでいる姿が印象に残っております。

2日、辞令交付式。この辞令は10月の採用で新採用の方が6人、それから併任辞令の方もいらっしました。それから、厚木市立幼稚園協会から予算要望の提出がありました。

3日、町表彰審査委員会。

4日、県央管内教育長会議。

6日、中学校長会の予算要望書の提出がありました。

8日、スポーツ・レクリエーション・フェスティバル。この日は天気にも恵まれて、多くの方が来られていました。また、三増合戦まつり、宮本区の歴史写真展ということで、これは、宮本児童館が昨年度完成したことにより、事業をやってみたいというお話があつて、この歴史写真展が開催されたという経過があります。

第4回MOA美術館児童作品展表彰式が文化会館で行われました。

10日、政策調整会議。あすなる教室の視察ということで、半原小に行つてまいりました。特に3年生の児童数は、どの小学校も多いんですけれども、本当に一生懸命取り組んでいる姿がすごく印象的でした。人数も昨年度よりも増えていますし、そういう面でも、指導員の先生方も適切な指導をされていられる状況で、子どもたちも、どの子も、声かけした子に関しては、楽しいという言葉が返ってきましたので、よかったかなと思っています。また、町PTA連絡協議会の予算要望書の提出がありました。

11日、町小学校教頭会からの予算要望書の提出がありました。また、中津小学校のあすなる教室に行つてまいりました。

12日、菅原小学校のあすなる教室を視察いたしました。その後、神奈川県社会教育協会愛甲支部懇親会。社会教育主事の先生方の集まりということで、今回初めて行つてまいりましたけれども、かなり大先輩の方もいらっして、和気あいあいとした懇親会でした。

13日、半縄区のファミリアミーティング。

14日、中学校の文化発表会ということで、3校を回ってまいりました。各学校、合唱コンクールを中心に文化発表会が開催されていましたが、合唱のほうは、3校とも、とても上手な発表をしていたなというような印象が残っています。

午後になりますけれども、スポーツ推進委員の連合会県央ブロック研修会ということで、県央地区、旧県央地区ですので相模原市や伊勢原市が入った広い地区になります。160の方が第一号公園に集まられまして、ラジオ体操とミニスポーツ等の研修会が開催されましたので、行ってきました。

15日、六倉の体育祭、一号公園の体育館で約300人の参加者がありました。

16日、行政経営会議・行政改革推進本部会議。

あすなる教室、中津第二小に行ってまいりました。

17日、全国大会出場奨励金交付式。2名の方に全国大会の奨励金を交付させていただきました。

箕輪区のファミリアミーティング。

18日が福祉体育大会。三増陸上競技場ということで、寿会の方々を中心として集まられていまして、この週は雨の日が多かったんですがこの日だけが秋晴れで、500人を超える方々が来られて、楽しんでおられました。

あすなる教室の視察、高峰小に行ってまいりました。

19日が予算編成会議。

神奈川県退職女性校長会の研修会が厚木市で行われましたので、厚木市文化会館へ行ってまいりました。

三師会学校保健連絡会合同研修会ということで、こちらも厚木市文化会館で行われましたので、この研修会に参加してまいりました。

21日、ふるさとまつりの文化展でした。雨の中でしたが、JAまつりというのが町のふるさとまつりと合わせた形で実施されましたけれども、多くの方が来ておりました。

それから、その日に中文連の芸術祭演劇部・音楽発表会がありましたので、オープニング等に参加し、また愛川町の3校の音楽発表も聴いてまいりました。

22日、第36回愛川町級別剣道大会ということで、第一号公園で行われましたので、開会式に参加してまいりました。

その後、ふるさとまつりに行きまして、外のテントやステージイベントは中止ということでしたが、リンゴの販売や芸能発表、それから展示ということで、雨の中でしたが多くの方

にご参加をしていただきました。

以上です。

これより質疑に入ります。

教育長報告について、質疑等があればお願いいたします。

(発言する者なし)

○(佐藤教育長) よろしいでしょうか。

(「はい」との声あり)

○(佐藤教育長) それでは、特に質疑ありませんので、日程第2、教育長報告事項についてはご了承願います。

---

### ◎日程第3

○(佐藤教育長) 次に、日程第3、議案第7号 平成29年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検評価結果報告書(平成28年度事業対象)についてを議題といたしたいと思います。

この点検評価結果報告書につきましては、前回の定例会において、教育委員会の考え方を取りまとめたものをご覧いただいております。本日、最終決定をしていただきたいと思いますと考えております。

詳細につきましては、担当より説明を申し上げます。

教育総務課長。

○(山田教育総務課長) それでは、議案第7号 平成29年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検評価結果報告書について説明をいたします。

議案書の後ろに報告書の綴じたものをつけさせていただいております。

この報告書につきましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づきまして、毎年作成をして議会に提出するとともに、公表をするものとなっております。

本日は、その内容につきまして、最終的な確認をしていただきたいと思いますと考えているものであります。なお、今回お示ししておりますものは、この1冊の冊子にまとめたもので、前回までの評価シートのところを見ていただきましたが、それ以外の部分もつけ加えて1冊にしております。

それでは、報告書案をご覧いただきたいと思います。

表紙をめくっていただきますと、まず目次ということで、全体の構成につきましては、例

年通りでございます。今回は、全体で57ページにわたっています。

最初の1ページ目には、趣旨と、それから点検・評価の対象ということで載せさせてもらっております。点検・評価の対象につきましては、愛川町教育振興基本計画の重点施策別に、学校教育の重点施策から、3ページでございますが、文化の振興の重点施策まで、全体で45事業が対象であるという形で、こちらには示させていただいております。

それから、4ページになりますが、こちらには点検・評価の方法等ということで、まず、1で点検・評価の方法で、この45事業を3年間のローテーションで点検・評価をしていくということ載せさせてもらっています。28年度から29年度、30年度の3カ年の中で行うということを予定しております。

そして、2の点検・評価委員会委員による点検・評価というところには、点検・評価委員さん4名の方の氏名と選出区分を載せさせていただいております。

それから、次の5ページには、点検・評価の流れということで、4月から5月にかけて、各担当課において自己評価をしたものを外部委員さんに見ていただくという流れになっておりまして、本日の会議でお認めいただきましたら、12月には町議会への報告をいたしまして、町のホームページ等でこちらを公表してまいりたいというふうに考えているものです。

それから、6ページからは、教育委員会会議及び教育委員の活動状況ということで、まず、6ページから10ページまでは、教育委員さんの会議の開催状況、28年4月1日の全員協議会から毎月の定例会、そして全員協議会の議事等について記載をさせていただいております。

そして、11ページ、12ページには、教育委員さんの活動ということで、平成28年度に委員さんが出席をされました主な行事や会議等を載せさせていただいております。

それから、13ページにつきましては、28年度中の定例会、臨時会における審議案件の件数、特に臨時会や定例会での審議案件別の件数を掲載しているものでございます。

それから、次の14ページ、15ページにつきましては、教育理念・基本目標ということで、こちらは愛川町教育振興基本計画から抜粋をさせていただいたものを掲載しております。昨年度までは、「愛川の教育」のところを抜粋して載せておりましたけれども、今年度からは教育振興基本計画から教育理念・基本目標といった部分について、抜粋掲載をさせていただいております。

それから、次の16、17ページにつきましては、点検・評価計画表ということで、この3年間で実施している45事業を載せまして、右側にありますように、各年度にそれぞれの事業を点検・評価しているといったものを載せさせていただきました。

そして、19ページからは、今回対象となります事業の点検・評価ということで、これまで見ていただいていたところがございますけれども、今年度対象といたしました平成28年度の事業、17事業のシートを載せさせていただいております。

前回までは、教育委員さんにいただいた意見等も載せておりましたけれども、教育委員会の考え方にまとめさせていただきましたので、こういう形で取りまとめをしております。

「教育委員会の考え方（今後の取組）」の内容につきましては、基本的には前回お示したものと同様でございます。

そして、最終ページの57ページには、愛川町教育委員会、教育長・教育委員名簿という形で、皆様の名前を掲載させていただいております。

先ほど申し上げましたが、今後、12月の町議会に報告書を提出するとともに、町のホームページや、あるいは公民館などに配架いたしまして、公開をしていくこととしております。

簡単ではありますが、説明は以上となります。

○（佐藤教育長） それでは、これより質疑に入ります。

ご質疑、ご意見等がありましたらお願いいたします。

前回の提案と違ったところというのは、どういうところですか。

○（山田教育総務課長） 文章は同じですが、助詞として使っている「の」が続いていたところを「に」に修正をいたしました。

○（佐藤教育長） 細かいところですね。

○（山田教育総務課長） はい。

○（佐藤教育長） いかがでしょうか。何かありますでしょうか。

（発言する者なし）

○（佐藤教育長） よろしいでしょうか。

（「はい」との声あり）

○（佐藤教育長） では、ご質疑等ございませんので、質疑を終結しまして表決に入ります。

議案第7号 平成29年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価結果報告書（平成28年度事業対象）について、本案を原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」との声あり）

○（佐藤教育長） ご異議ないものと認めます。

よって、議案第7号 平成29年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価結果報告書（平成28年度事業対象）について、原案のとおり可決されました。



---

◎日程第4

【非公開】

- （佐藤教育長） 次に、日程第4、議案第8号 教育委員会表彰（随時）被表彰者の決定についてを議題といたしたいと思いますが、提出された議案は被表彰者の決定にかかわり、個人情報を含めて審議することから、非公開による審議とさせていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

（「はい」との声あり）

- （佐藤教育長） ご異議ないようですので、議案第8号につきましては、非公開で審議を行いたいと存じます。
- 

◎日程第5

- （佐藤教育長） 次に、日程第5、その他を議題といたします。

初めに、愛川町一周駅伝競走大会についての説明をお願いいたします。

スポーツ・文化振興課長。

- （松川スポーツ・文化振興課長） それでは、資料2、第63回愛川町一周駅伝競走大会の開催要項をもとにご説明させていただきます。

まだこの時期にお正月の駅伝大会の説明に入るのは早いというふうに事務局でも承知しているところでございますけれども、この度、これまで閉会式並びに事業の終了時刻につきまして、アンケートや区長会でもご意見、ご提案をいただきました関係で、先般、9月7日に駅伝検討委員会、こちらは体育協会ははじめ、陸上競技協会、スポーツ推進委員さん、そして青少年指導員、育成会、こうした方々をメンバーといたしました検討委員会を開催し、この運営につきまして協議いたしまして、結果が出ましたのでご報告させていただくということで、ご理解いただきます。

まず、発走時間の変更ということで、7番、日程の中で9時45分という記載をさせていただいてございます。これまで10時の発走で大会を進めておりましたが、15分早めるということで、終わりの時間を早めるという趣旨のもと、変更したものでございます。

ご意見の中では、やはり記録計算時間に要するこの時間を少しでも短くというご意見をいただいているところでございますけれども、どうしても記録計算時間につきましては、最終ランナーがゴールした後、60分はいただきたいという事務局の強い気持ちもございまして、発走時間を15分早め、なおかつ、まず開会式でこれまで行っておりました「町民みな

「スポーツの町宣言」を行わないかわりに、プログラムをはじめ、大きな紙にスポーツ町宣言を随所に掲示いたしまして、引き続き来場される方々へ宣言の趣旨を啓発していこうということで、今回試みるものでございます。

そして、閉会式ですけれども、成績発表について、今まで成績発表を一通り行ってから、成績の授与を行ってございましたけれども、重複する部分が多分にありますので、成績発表は行わず表彰に入るといふことで進めていこうと。このような運営を行うことで、駅伝検討委員会の中で協議をし、結論を導いたものでございます。

なお、これまでより概ね開会式で6分の短縮、閉会式で7分の短縮、それとスタート時間を15分早めることで、どこまで事業の終了時刻を早めることができるかということ、このたび運営を進めていきたいと思っております。

なお、昨年より、記録中継所より最寄りの出張機関等で、スキャナ機能を読み込んで三増競技場に送ってございました作業も、今回は担当者のスマートフォンや携帯電話などで撮影を行って、そのデータを三増競技場の役員に送るといふことで、なお一層迅速化を図ることを目指し、今回の運営に努めてまいりたいといふことで考えております。

以上、第63回駅伝競走大会の運営方法につきまして、変更事項が生じた関係で、委員の皆様にご報告をさせていただくものでございます。

以上です。

○（佐藤教育長） それでは、質疑に入りたいと思っております。

ご質疑、ご意見等がありましたらお願いいたします。

（「この日は成人式もあるよね」との声あり）

○（佐藤教育長） 決定ではないですが、ほぼこの日に成人式が開催される可能性は非常に高いということでした。

（「たとえ28分でも短縮できるなら」との声あり）

○（佐藤教育長） 「スポーツの町宣言」を読まないということについては、賛否両論あります。本当であれば読んだほうがいいかなとは個人的には思っているんですが、今回、集合時間は変わらずに開会式が9時から始まり、ここも同じで、発走だけが15分早まっているので、やはり選手の皆さんのことを考えると、省けるものは省くしかないだろうと、そういうご意見も実はいただいております。ただ、「スポーツの町宣言」をしておりますので、この啓発だけはやはり努めなければいけないだろうといふことで、とりあえず今年度については掲示と、パンフレット等にそれを掲載するといふことを考えておりますが、やはりしっかり

とみんなの前で読み合おうよというようなことであれば、またその時点で考えなければならぬとは思いますが、今年度はこれでやってみたいなというふうに思っているところでございます。

はい、梅澤委員さん。

- （梅澤委員） 今年度は、今の提案でよろしいかなと思っておりますが、次年度以降、その検討会にぜひ議題で挙げていただきたいのが、2部、女性のみ表彰の可能性について、ご検討いただけたらいいかなと思っております。

各自治体で「女性を1人入れなさい」となると、かなり大変だという意見は以前から伺っているのですが、それは難しいかなと思うんですけども、しかしながら、どうしても競走になると男女の身体能力差が存在する中で、女性を積極的に起用しようとする団体が少ないかなと個人的には思っています。

一方で、すごく女性でもこういう、アスリートまではいかなくとも、かなり競技に参加したいと願っている方も少なくはないはずなので、そういう方たちに可能性を与えるという点で、2部の中で女性だけのチームに対する表彰の可能性について、ご検討いただけたらいいかなと思っております。

趣旨が、やっぱり男女共同参画をうたっている町である以上は、結果として女性を排除するようなそういう男女比になっている状況を、少しでも緩和する何らかの取り組みをする必要があると思っております。

以上です。

- （佐藤教育長） 今の意見について、スポーツ・文化振興課長。
- （松川スポーツ・文化振興課長） 2部での女性チームのみでのチーム表彰というご理解でよろしいでしょうか。
- （梅澤委員） はい。
- （松川スポーツ・文化振興課長） 女性のみチームが果たして何チーム出場するか、1チームのみなのか、もしくは2チーム、3チームになるのか、その辺もちょっと探ってみないと分からない部分もございます。梅澤委員さんおっしゃるように、確かに女性の活躍を支援することも非常に重要なことと理解しておりますので、研究させていただきまして、またご提案ができればというふうに考えております。

以上です。

- （佐藤教育長） 梅澤委員。

○（梅澤委員） 初年度、ゼロでもいいと思っています。「やってみただけでも、このカップ、残念ながら該当するチームがありませんでした。ぜひ女性の皆さん！」と言うだけでも、僕は価値があるかなと思います。つまり、複数のチームが出て競走させなければそのカップは意味がないのではなくて、本当に若干名しか参加をしていない女性に可能性を開く、そういう取り組みがやっぱりこういう公の機関には求められているんじゃないかと考えます。なので、最初はゼロでも構わない。ただ、やっていることを示すということが大事かなと思います。

1個だけ問題があります。恐らく女性だけのチームになると、ちょっと遅くなりそうですね。となると、繰り上げスタートの割合が高まる可能性は否定できないかなと思われそうです。その辺については、検討会でご審議いただけたらいいかなと思います。

○（佐藤教育長） スポーツ・文化振興課長。

○（松川スポーツ・文化振興課長） 貴重なご意見として、検討材料にさせていただきたいと思しますので、よろしくお願いします。

○（佐藤教育長） よろしいでしょうか。

○（梅澤委員） はい。

○（佐藤教育長） ほかにございますか。

○（大貫委員） 直接駅伝と関係ないので、今頃に言っても仕方ないかと思うんだけど、気になっていたの。

○（佐藤教育長） 大貫委員さん。

○（大貫委員） 今、「町民みなスポーツの町宣言」で、町のところでこれを見ていたら、評価の結果報告書の例えば2ページのスポーツ・レクリエーションのところの「町民みなスポーツの町宣言」の「町」は漢字で、「愛川健康のまち宣言」の「まち」は平仮名なんだよな。これはもともとそういうふうに使っちゃっているから、このままで、こうやって並べて見ると、あれ、同じ町なのに違うのでちょっと気になっちゃった。もともと「まち宣言」で「まち」と平仮名になっているから、今から直せないんだけど、こうやって並べると、同じ町でつくるのに違うのかと疑問に思います。

梅澤委員の女性の参加チームは、出ると思いますよ。例えば、近隣の大学なんか積極的に働きかけをして、女子陸上部等にぜひお願いしますよと一声かければ、結構、参加チームが集まるんじゃないか。働きかけ方だと思うんだけど、普通にただ募集しますだけでは、なかなか難しい。ちょっと委員会あたりで、例えば隣の市の委員会なんか依頼してほしい

してもらおうとかね。そうすれば、参加チームは出ると思うよ。

○（佐藤教育長） 梅澤委員さん。

○（梅澤委員） すごくありがたいご意見だなと思うんですが、第2部の規定に町内に在住・在勤・在学している者をもって編成とあるんです。なので、町内の地域をまたいで女性で組むのはいいのかななんて勝手には思って、あるいは、内陸工業団地ならいいんですよ。その辺で女性のほうで何かチームを組まれたりすると、まさに健康的な活動が日常的に行われそうだなと思って、ぜひ何かきっかけになればいいな、そういう思いでいます。

あるいは、在住・在勤・在学を外すという、そういう心意気があるなら、それはそれですごくおもしろいかなと思います。

○（大貫委員） 規定はなかなか変えられないかな。

○（梅澤委員） 変えにくいかなとは思いますが。

○（佐藤教育長） スポーツ・文化振興課長。

○（松川スポーツ・文化振興課長） おっしゃるように、ちょっと要項を変えることは非常に難しいものがございます。2部のチームはかなりここで活性化してきて、1部と同じ、もしくはそれ以上のチーム数が出ようとしている状況を考えますと、やはり内陸工業団地とか町内のクラブチームからの発掘を目指していくことが、今できることかなというふうに思いますので、その辺の啓発から進めてまいりたいなというふうに考えます。

以上です。

○（佐藤教育長） 研究ということで、今年度についてはちょっと難しいので、来年度に向けて、研究していただけたらと思います。

ほかにはございますか。

（発言する者なし）

○（佐藤教育長） 今年度は、今提案がございましたけれども、発走を15分早める、開会式と閉会式で少し短縮をかける、そして集計については約1時間ということがございますけれども、今年度はさらに短縮できるよう、スマホ等を活用してさらに短縮を図るということで、今回進めさせていただきますが、よろしいでしょうか。

（「はい」との声あり）

○（佐藤教育長） ご了解願いたいと思います。

それでは、本日の案件につきましては全て終了いたしましたけれども、各委員の皆様からご意見、ご感想等がありましたらお願いいたします。

(発言する者なし)

○(佐藤教育長) よろしいでしょうか。

(「はい」との声あり)

○(佐藤教育長) 特にございませんで、事務局、何かございますか。

(「特にございませんで」との声あり)

○(佐藤教育長) それでは、以上で10月の定例会の議事日程が全て終了いたしましたので、閉会したいと思います。ご異議ありませんか。

(「異議なし」との声あり)

○(佐藤教育長) ご異議ないものと認めます。

よって、10月の定例会を閉会いたします。

長時間にわたりまして大変ご苦労さまでした。

愛川町教育委員会会議規則第17条第2項の規定により、ここに署名をいたします。

平成29年11月27日

教育委員会教育長

佐藤 照明

教育委員会  
教育長職務代理者

榮 利隆一

教育委員

梅澤 秋久

教育委員

平田 明美

教育委員

大貫 洋

調整職員

馬場 貴宏